

カチカチ山 (1940)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 10分

初公開日 1940/01/05

【解説】

日本アニメ界の巨星・政岡憲三の率いるアニメスタジオ・日本動画研究所が手がけたアニメ作品、第二弾。

むかしむかし、ある農家では、おじいさんとおばあさんが飼っているウサギと仲良く暮らしていた。だがそこに、悪いタヌキが現れて畑を荒らす。怒ったおじいさんはタヌキを捕まえるが、タヌキは言葉巧みにおばあさんを騙して自由になると、今度はそのおばあさんを人質にしたまま自宅に帰った。事態を知ったウサギはおばあさんを助けようと、タヌキを油断させる目的にごちそうを用意して、出かけていくが……。

タイトル通り、御伽話の「カチカチ山」を題材にした一編。脚色は政岡憲三自身が担当している。物語のラストは、泥の船に乗って沈みかけたタヌキがウサギに助けられ、それを機会にタヌキが心を入れ替えるなど随所に独自の潤色が図られている。

【クレジット】

脚本 政岡憲三

音楽 高橋虎之助

声の出演 劇団ドウゲキ Gekidan Dogeki